

学校名 岐阜総合学園高等学校

テーマ

未来社会を切り開く確かな資質・能力の育成に向けた総合的な探究の時間の授業改善

取組のポイント・成果

取組の内容とポイント

- 〈第1回〉令和7年6月11日(水) 13:15~15:15  
講師：一般社団法人ココラボ 伊藤 大貴 氏  
参加者：9名  
講師より、総合的な探究の時間を担当する教員が、他校の事例を用いた地域探究の指導法や指導方法の留意点を学ぶ。
- 〈第2回〉令和7年6月18日(水) 13:35~14:25  
講師：一般社団法人ココラボ 伊藤 大貴 氏  
参加者：21名  
生徒も対象に地域探究の意義や他校生徒の実践例、地域で活動する上で留意すること等を紹介いただくとともに、生徒自身が探究活動を自走できるよう、生徒の意識の向上を図るための手法を学んだ。
- 〈第3回〉令和7年7月7日(月) 14:25~16:25  
講師：一般社団法人ココラボ 伊藤 大貴 氏  
参加者：21名  
講師に総合的な探究の時間の授業内に巡回いただき、どのような言葉かけをすれば生徒の探究活動が促進されるかを学ぶとともに、授業後には担当者ごとに助言いただいた。
- 〈第4回〉令和8年1月27日(火) 15:10~16:30  
講師：筑波大学坂戸高等学校 主幹教諭 熊倉 悠貴 先生  
参加者：54名及び他校教員13名  
高教研総合部会にて実施。先進校から総合学科に期待されている事例や実践方法を学ぶことで、各校の令和8年度に向けたカリキュラムマネジメントの参考とした。

成果



第1回研修会



第3回研修会



第4回研修会

今年度、2年次の地域探究の授業改善に力を入れたが、研修会を通して担当者の意識が向上し、生徒の探究の質が高まった。また、担当者会議で今年度の地域探究を踏まえ、来年度は2年次にプレ地域探究を共通テーマで実施することが決まるなど、カリキュラム改善が進んだ。

今後の課題

研修会の対象者を広げていったことで校内の探究指導に対する意識の醸成が進み、指導力向上が進んだと感じられるが、総合的な探究の時間の担当者は年度ごとに変わることや、生徒の変容の推移を確認していくためには、外部講師を招いた探究指導の研修会を継続していくことが必要である。